

全国安全週間の準備期間に
京都労働局・建設業労働災害防止協会京都府支部・京都市合同
 による**建設現場に対するパトロールを実施**しました

京都労働局 労働基準部 健康安全課

厚生労働省では、労働災害を防止するために、産業界での自主的な活動の推進と、職場での安全に対する意識を高め安全を維持する活動の定着を目的として、令和6年7月1日から7月7日までを「全国安全週間」、6月1日から6月30日までを「準備期間」として、各事業場における労働災害防止に取り組みを推進しています。

京都労働局では、「準備期間」に建設業労働災害防止協会など関係団体と協力して、**労働局長など幹部によるパトロールを実施**し、特に、死亡災害の多発している「墜落・転落」や、夏場に労働災害の多くなる「熱中症」の防止対策を中心に確認しました。

令和6年6月11日 京都労働局・京都下労働基準監督署
建設工事現場に対する夏季安全衛生合同パトロール

場 所 京都市東山区大和大路通四条下る四丁目小松町 130 番ほか
熊谷組・古瀬組特定建設工事共同企業体
もとしみちしょうがっこう
(仮称) 元新道小学校跡地活用計画新築工事

工事の概要

元新道小学校跡地にホテルを新築するとともに、小学校と共存してきた宮川町歌舞練場を建て替える工事です。



▲ 舞台部分の鉄骨組立が進む
歌舞練場棟



▲ 鉄筋・型枠工事が行われる
ホテル棟



開 会

◀ ^{すなみ}角南京都労働局長による開会挨拶

▶ 発注者である NTT 都市開発株式会社
くわはら 桑原担当部長によるプロジェクト概要
の説明



◀ 工事施工者の代表として、株式会社
熊谷組若林常務執行役員関西支店長に
よる挨拶

▶ 熊谷組・古瀬組特定建設工事共同企
業体作業所長による工事概要・作業
内容・労働災害防止の取組の説明



巡 視

(墜落・転落防止対策)



▲ 隣接建物が迫る狭あいな場所にも、**手すり、中さん、幅木を設けた外周足場を設置**

◀ **昇降設備、表示を整備し、下を通行する者の頭部の足場への激突を防止するために、クッション材（黄・黒色）を設置**



▲ 右から、京都労働局長、熊谷組・古瀬組特定建設工事共同企業体作業所長、建設業労働災害防止協会京都府支部長、京都下労働基準監督署副署長、京都市公共建築建設課長

◀ **開口部に蓋を設置するとともに、開口部高さも明示**

▼ **開口部に手すり、親綱、墜落防止ネットを設置**





巡 視
(熱中症対策)

◀ 朝礼場所にスポットクーラーを設置

▶ 製氷機、ウォータークーラーを設置



◀ 暑さ指数 (WBGT 値) を把握して、周知

▶ STOP!熱中症クールワークキャンペーンを周知



◀ 休憩室にスポットクーラー、送風機を設置

▶ 塩分飴の他、冷蔵庫内に経口補水液も常備





建設業労働災害防止協会京都府支部 ▶
小崎支部長による講評

講評・閉会

◀ 京都市塩崎公共建築建設課長による
講評



◀ 京都下労働基準監督署熊谷副署長に
よる総括講評



熊谷組・古瀬組特定建設工事共同企業体 ▶
のぶはら
延原工事所長による閉会挨拶



建設工事にかかわらず、夏場に向けて、熱中症による労働災害の増加が懸念されます。各職場で労働災害防止の取り組みを進めましょう。

- ◆ 墜落防止の主な対策については、
右のリーフレットをご参照ください。



リーフレット「足場からの墜落
防止措置が強化されます」 ▶



◀ リーフレット「はしごや脚立からの
墜落・転落災害をなくしましょう！」

- ◆ 『学ぼう！備えよう！職場の仲間を守ろう！職場における熱中症予防情報』
<https://neccyusho.mhlw.go.jp/>

熱中症について、症状や予防対策について、事例を交えて紹介しています。オンライン教育用動画や理解度クイズなども掲載しています。

